



香川県にはうどんという特産品があるように、それぞれの地域には親しまれている特産がありますが、それらはどのようにできあがっているのでしょうか？それらの成り立ちについて、みんなで考えてみたいと思います。そのために、身近な食品をパウダーにしたものでオリジナルの絵の具を作り、みなさん一人一人の身の回りにある大切なもの（人物、風景、食べ物など）を描いてみましょう。

## 平子雄一 ワークショップ

地産のものを使って、  
身の回りにある  
大切なものを描こう！

令和6(2024)年

3月30日(土)

11:00～16:00(中1時間お昼休憩)

Green Master 82(2023)  
©Yuichi Hirako courtesy of  
KOTARO NUKAGA,  
photo by Osamu Sakamoto

場所：高松市美術館 3階 講座室 3・4

講師：平子雄一（現代美術作家）

対象：小学1年生～どなたでも（ただし、小学1年生は保護者同伴）

定員：30人（抽選）

受講料：500円（別途材料費1,000円程度）

申込方法：令和6年2月19日(月)～3月8日(金)の期間に、高松市美術館HP内「平子雄一ワークショップ」申込専用フォーム【下記QRコード参照】よりお申込みください。3月12日(火)までに結果をメールでお知らせします。



### 講師プロフィール 平子雄一（ひらこ ゆういち）

1982年 岡山県生まれ。現在、東京を拠点に活動。

2006年にイギリスのウィンブルドン・カレッジ・オブ・アートの絵画専攻を卒業する。植物や自然と人間の共存について、また、その関係性の中で浮上する曖昧さや疑問をテーマに制作を行う。観葉植物や街路樹、公園に植えられた植物など、人によってコントロールされた植物を「自然」と定義することへの違和感をきっかけに、現代社会における自然と人間との境界線を、作品制作を通して追求している。ペインティングを中心に、ドローイングや彫刻、インスタレーション、サウンドパフォーマンスなど、表現手法は多岐にわたる。ロンドン、ロッテルダム、上海、ソウルなど、国外でも精力的に作品を発表している。



高松市美術館  
TAKAMATSU ART MUSEUM



〒760-0027

香川県高松市紺屋町10-4 TEL:087-823-1711